



## 自然公園づくり・博覧会・福祉体験など

# “総合的学習の時間”が花盛り

平成14年度から、小中高校で始まる“総合的学習の時間”。日立市内でも試験的に取り組む学校が増えています。子どもたちの「生きる力」を育む“総合的学習の時間”には、教科以外のことを学習させるため、

週3時間、年105時間以上が充てられ、地域の歴史や環境、文化や芸能、ごみリサイクル、福祉や健康、観光や国際交流など、あらゆる分野について、地域の人や団体の協力を得ながら進められています。

### 児童の熱意が役所を動かす

大沼小学校

大沼小学校では、子どもたちが学区にある調整池を整備して子どもの遊び場となる自然公園をつくらうと活動を進めてきました。その夢が地域の人たちをはじめとした多くの方々の協力を得て実を結び、11月1日に嬉しいオープンとなりました。現地での「オープニング集会」に先立って体育館で開かれた「自然公園引き継ぎ会」では、活動の中心となった6年生が夢の実現の過程と成果を報告。泥と雑草に埋もれた調整池の清掃を思い立った様子を劇で演じたり、現地の歴史や調査、生物の保護や花壇づくりの様子などを発表し今後の活動を5年生に託しました。

子供たちの発表は、パソコンなどの機器を駆使した映像による方法やニュース番組形式、体育館各所に設けられたパネルの展示解説など大人顔負け。続いての、全校児童と都市



メダカやザリガニをふやましてよう計画課など関係者や地域の人たちも参加しての「オープニング集会」も子どもたちが企画運営をしました。

子どもたちの夢を大人たちが支援することで実現化、子どもが持てる能力を十二分に発揮することができたすばらしい体験学習となりました。

### 地域の再発見と名物づくり

諏訪小学校

諏訪小学校5年生の総合的学習の時間のテーマは、「I LOVE すわ」「みつめよう ふるさとすわ」。自分たちの地域をよく知り、「すわ」を好きになること、そして、現在の諏訪にないものは創り出し、諏訪へ

の愛着が一層増すことを目指しています。

7月、71名の一人ひとりが希望を出し、やりたいテーマで7つのグループをつくり、「世界に一つしかない地図づくり」「生き物にやさしい環境づくり」「諏訪名物のお菓子づくり」「諏訪の歌」などの資料や情報集めの活動を始めました。

先生の指導とスクールボランティア



きれいな環境ポスターセッションや地域の人の協力を得て、名物ラーメン屋さん、なぞの穴、諏訪の昆虫、生き物、植物、ささらの由来、諏訪太鼓など、子どもの視線ならではの地域資源の再発見がたくさんありました。地域のお菓子屋さんで“弟子入り”して腕を磨き、諏訪名物のお菓子も開発しました。

これらの成果をまとめ情報誌を発行、11月2日の授業参観日に「すわ博覧会」を開催しました。覚えた「ささらの踊り」でオープン、モニュメ

ントの除幕式、ポスターセッション、「諏訪の歌」の発表は全員で合唱するなど多彩なプログラムに保護者もビックリ。子どもたちの生き生き活動が目に見えようです。

### 福祉活動が道徳の授業を応援

塙山小学校

塙山小学校では今年度、3年生と4年生の道徳の授業に福祉が取り上げられ、塙山学区住みよいまちをつくる会と連携して実施されています。

まず、毎月発行の高齢者向け情報



子どもの訪問に大喜びを載せた「ふくしかわら版」を、10月6日の授業で、大人のボランティアと一緒に、お年寄りに届けることから始めました。

この授業にさきがけ、大人と子どもたちの顔合わせを兼ねた打合せ会や、塙山学区の福祉活動の学習会、子どもスタッフが活躍した8月のエコサロンの様子や夕食の宅配を受けているお年寄りの感想などが、ビデオレターとして編集され発表されました。

この授業をきっかけに、エコサロン、配食、お年寄りの見守り、ふくしかわら版の配布など、自分たちが取り組んでみたいものをグループ毎に話し合い、多くの4年生が「ふくしかわら版配布」や「配食」ボランティアとして、自主的に塙山の活動に参加をはじめました。

### 百年塾臨時総会で組織と事業を審議

## 連携で21世紀のまちづくり

11月21日(火)、百年塾臨時総会が開催され、21世紀への新しいまちづくりに対応するため、機能強化した新しい組織や体制、コミュニティや各種団体などの積極的な連携事業、自主財源の確立などについて議論されました。また、新しい部会名も承認されました。高齢者への啓発、役員の人任などに注文がつかしました。

### 承認された新部会名と事業

情報部会  
機関紙「ひろば」の発行やホーム



「目的達成のために英知を集めて」と本部長あいさつ

ページの充実で、百年塾運動のPR。各種団体、企業などの情報収集と、生涯学習情報コーナーの常設、広報

セミナーや相談事業の開催。

ネットワーク部会  
多様な学習ができる環境づくりや事業の展開をする。公民館、各種機

関・団体、コミュニティ単会、市民活動団体などとの連携や交流を図る。百年塾推進を円滑にするため、部会間の連携、委員研修など総務的役割を担う。

学校部会  
学校が楽しくなる開かれた学校づくりを支援する。

学校施設を地域に開放できるように支援し、学校が地域の生涯学習の拠点となるように活動する。

### 人財部会

広くまちづくりの人材の発掘に努め、市民教授への登録を促進し、各方面へ紹介をする。市民教授及び市内の人材と、市民のだけれども、いつでも、どこでも、何でも学びあい、教えあう自主活動を支援。

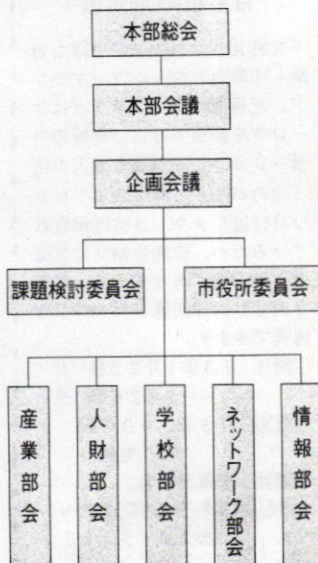
### 産業部会

あらゆる産業にたずさわる人々が、生涯学習に参画できるような活動を行う。市民が日立の産業をよく知り、発展するよう働きかけを行う。

### 推進委員を募集

新体制のスタートに合わせて、新しく推進委員の募集を行います。自薦、他薦は問いません。5つの部会があります。関心のある部会で楽しく活動しませんか！お問合せは百年塾サロンへ(☎23-9165)

### 百年塾推進本部(組織図)



# フェスタ2000 やさしい・たのしい・きれいをテーマに 中学生や高校生スタッフが活躍

今年の「百年塾フェスタ2000」は10月28日(土)、新都市広場やマールホール、シビックセンターギャラリーなどを会場に開催されました。1日のみの開催でしたが評判は上々。市民、企業、学校、行政などの参加団体を、「やさしいゾーン」「たのしいゾーン」「きれいゾーン」の3つに分け、ゾーン毎に協力しながらフェスタを成功させました。また、今年も中学生や高校生スタッフたちが大活躍、久慈中ソーランは会場を華やかに盛り上げてくれました。参加した中・高生スタッフからは楽しかった、また参加したいなどの声が届いています。



会場わかせた久慈中ソーラン



なれない手つきで



大繁盛のコーヒーコーナー

## 「アンコール」で疲れがぬけた

久慈中 ソーラン踊った生徒  
観客で応援した生徒

●「かまえ」の瞬間に、大きな歓声が上がってスゲエ気持ちよかったです。(大山康平)

●2回とも思いきって踊った。「アンコール」という声で自然に疲れが抜けていった。汗でびしょりになってたが踊り終わって控室にもどった時は疲れていたけど気持ちが良かったです。また、思い切り踊りたいです。(服部潮美)

●「ソーラン、ソーラン。どっこいしょ、どっこいしょ」と言うとき、踊っている人よりお客さんの声のほろが大きいような気がした。今度は

もっと声を出したい。(澤畑大輔)  
●すぐく疲れたけど、一生懸命踊れたのでよかった。(渡辺智則)  
●全力で踊ろうと思っていたとおりに踊れたことがよかった。(佐藤修平)

## めっちゃマジで楽しかった

●アンコールがかかって本当にめっちゃマジで楽しかったし、2年でもやりたい。(高岡伸吉)

●今までで一番いいソーランを踊ることができた。この感動をもっと多くの人たちに久慈中ソーランを見て

もらいたい。(照沼由香)  
●旗をふっていて踊りが見られなかったから残念だった。(海老根哲也)

●ぼくは足をけがしてしまった。踊るかどう迷ったとき、三代君に「おれだったら踊るよ」と言われたので頑張って踊った。そのうちに足の痛みがなくなった。すごく気持ちよく踊れた。(堀江直道)

●人がたくさんで超びっくりした。全然緊張しなかった。せいっぱい頑張った。楽しかった。(北見千尋)

●旗持ちは大変だったけど、みんながかっこよく踊っていたので頑張れ

た。(小泉尚之)

●とてもかっこよかった。私は見ていながら心を打たれた。あんなに感動したのは初めてかもしれない。先生たちも頑張っていたと思う。私も踊りたかった。(橋島友恵)

●ソーランはやっていませんが、やっている人は頑張ってください。新聞で見て、みんな頑張ったんだなあと思いました。(梅原猛)

## 他校の友だちができた

おもしろ講座中学生スタッフ

◆学校でポスターを見て参加した。プラバンをつくるのは初めてで、とてもおもしろかった。他の人たちがいっしょに協力してやっている感じがした。(鈴木絢子・坂本中1年)

◆先生にすすめられて参加した。他の学校の人と友だちになれてうれしかった。(岡本友・駒中1年)

◆クラスで先生から聞き、友だちと相談して一緒に参加した。バルーンアートは人が次から次ぎへと来たのでたいへんだった。お手玉は練習したので本番ではできるようになった。来年は3年生で受験なので考えてまう。またバルーンアートをやりたい。(会沢加代子・中里中2年)

## 忙しかったけど楽しかった

喫茶担当 日立工業高校

■昨年楽しかったのでまた参加した。今年は仲間の人数も増えて、みんなで盛り上がりやれたのがとてもよかったです。(岡崎順一)

■一つのことをみんなで協力してやれたことがよかった。(菅原左輝子)

■来年は高校卒業だけど時間がとればまた協力したい。(野木勇作)

## ■三宅島の子どもたち支援に 59,245円が集まる!

来場者をはじめ、参加団体など多くの方々の善意が寄せられました。

## ■ビッグハート募金に 122,688円!

ネパールに学校を贈ろうと、毎年フェスタ会場で大コインのハートづくりをしています。

## 北欧 オーロラを探す旅 ～百年塾 特別企画～

NHK「ニルスの不思議な冒険」の舞台となったラップランド。北極圏のラップランドはオーロラを観測するには絶好のロケーション。北極圏で最大の街「北のバリ」と呼ばれるトロンソは付近をメキシコ湾流が流れているため、緯度の割りに気温はさほど低くありません(札幌と同じ)ので快適にオーロラを鑑賞できます。

○期日 13年1月22日(月)～1月26日(金)

○代金 158,000円(日立発着)

○募集 先着30名

○申込みはJTB日立支店へ(☎24-5153)

## 第4回広報セミナー 広報紙コンクール&フォーラム

とき 1月20日(土) 午後1時30分～4時

ところ 視聴覚センター4階ホール

内容 (1)表彰式と講評 (2)フォーラム

対象 ●小・中・養護学校PTA ●コミュニティ・一般 ●関心のある方などでも

■広報紙コンクール応募作品募集 対象 今年度発行したもの1点(参考作品として参加団体に配布しますので、100部お送りください)

締切り 12月22日(金)必着

## 日立一高吹奏楽部 税のP-Rに一役

日立一高吹奏楽部が11月14日、新都市広場で演奏会を開きました。この演奏会は、11月の全国的な税の週間にちなんで税務行政協力が行った、税への関心を高める催しに招待されたもの。会場には税に関するパネルや標語の応募作品なども展示されました。

吹奏楽部メンバーは鮮やかな赤い

ジャケットに身を包み、クラシックからディズニーメドレー、映画音楽から演歌と多彩な曲目を披露。暮れなずむ広場に流れる美しいメロディーに、買い物帰りの人たちも足を止



みごとな演奏にアンコール

めて聞き入りました。

「行事が重なって練習時間の調整が大変だったけど、市民の人たちの前で演奏できるのは楽しい」と指揮者の環智行君。演奏をはさんで行われた税に関するクイズには会場の高中生や吹奏楽のメンバーも参加。日立一校の協力を得て、やがて納税者となる若い世代へのP-R効果もあったようです。

## 正月のお飾りを作ってみよう

とき 12月25日(月) 午前10時～正午 受付 9時30分

ところ 教育プラザ第3会議室

講師 市民教授 鈴木廣さん 材料費 1,000円(当日) 募集 先着30名

電話で百年塾サロンへ(☎23-9165)

市民教授日立地区ネットワーク

## 「相逢いフェスタ2001」

とき 2月10日(土)10:00～15:30

ところ 教育プラザ ギャラリーA

内容 市民教授による展示・体験・講話など